

広報

くのへ

2019
No.740

11

やっぱりブランコ楽しい

(10月3日、といのみランドを園児が満喫＝関連記事 11頁)



主な内容

伊保内高校70周年記念式典……………	2～3	折爪岳ウォーキング……………	10
商品開発・料理講習会……………	4	新成人が本を寄贈……………	14
幼児教育・保育無償化、村独自支援……………	6	第30回戸田かぼちゃ祭り……………	20

伊保内高等学校

創立70周年記念式典を挙行

昭和	4月1日	4月1日	4月1日	1月10日	6月21日	4月1日	4月1日	9月14日
	24	37	44	46	46	48	54	54
	岩手県立福岡高等学校伊保内分校が開校	夜間制から昼間制になる	創立20周年記念式典を挙行	体育館竣工	全日制課程となる	岩手県立伊保内高等学校として独立	柔剣道場竣工	創立30周年記念式典を挙行

第20代校長
高橋 良一
たかはし よしかず



校訓を胸に刻み力を尽くす

高校まで九戸村で育てられてきたことに感謝し、今日までの愛情をいっつかは恩返しのできる存在になってほしい。本校は創立以来、村民一人一人から多大な支援をいただき、今日まで存立してきた。地域の活性化や発展に寄与していくことは本校の責務。そのためにも生徒の皆さんには、3つの校訓を胸に刻み自ら力を尽くして、自強不息の精神で令和の新时代を粘り強くしたたかに生きていくと欲しいと願う。

校長式辞・生徒代表謝辞

今後を充実新たな伝統築く

今、伊保内高校は新たな一歩を踏み出そうとしている。社会環境がめまぐるしいスピードで変化していく時代。先輩方が築き上げてきた伝統を礎とし、それを発展させながら伊保内高校ならではの道を築いていくことが私たちに求められている。私たちは、校訓「明朗・創造・努力」を一生の自信とするべく、学習や部活動などに精一杯取り組み、これからの学校生活をさらに充実させ、新たな伝統を築いていくことを誓う。

生徒会長
畠山 愛麗
はたけやま あいり



10月5日	4月1日	10月3日	10月3日	10月22日	10月8日	10月8日	11月27日	4月1日	9月28日		
元	令和	31	29	21	19	16	11	元	平成	59	56
創立70周年記念式典を挙行	全学年1学級となる	全国高等学校総合文化祭伝承部門で優良賞受賞	創立60周年記念式典を挙行	体育館トイレ・プールトイレ水洗化	伊保内高校「地域子ども読書会」が内閣府表彰	創立50周年記念式典を挙行	テニスコート2面竣工	1学年2学級募集となる	プールおよびプール附属棟竣工		



↑感謝状を贈られる
佐野武徳さん(16代校長)

記念講演をする
榎本伸悦さん↓



10月5日、伊保内高等学校校体育館で、同校創立70周年記念式典が執り行われました。歴代校長への感謝状贈呈や卒業生ビデオレター上映、記念講演会などが催されました。

式典では、歴代校長や歴代PTA会長、特別功労者への感謝状が贈られ、受賞者は感慨深げな表情で受け取っていました。

式典後には、平成21年卒業の橋本卓也さん(岡崎建設Owls所属)と風張蓮さん(東京ヤクルトスワローズ所属)によるビデオレターが上映。在校生と同校を応援するメッセージを送りました。榎本伸悦さん(伊保内上)を講師に、「世界から見た九戸村」と題した講演会が行われました。



校歌を斉唱する在校生

高校や大学での経験や進路について、世界での活動経験や各国と当村の良さの違いなどが話され、在校生は貴重な話に耳を傾けて聞いていました。



定時制福岡高等学校伊保内分校の校舎とスクールバス(昭和33年)

「チキン王国九戸村」 商品開発・ 料理講習会



(上段) しっとりチキンハム

(下段) 鶏もも肉のタイ風炊き込みご飯

10月6日、「チキン王国九戸村」商品開発料理講習会が、村山村開発センター調理室で開かれました。村内から9人が参加。イタリアンのシェフ有田大輔さんから、鶏肉を使った料理の作り方を学びました。

講習会では、東京の築地に店を構える「イタリア食堂・築地のら」のシェフ有田大輔さんを講師に、村の特産である鶏肉を活用した3種類の唐揚げや鶏もも肉とキノコのカチャトラ風(狩

人のトマト煮込み)など、7品の作り方を教わりました。参加者は、料理のコツや注意点などを聞き、有田さんに質問をしながら調理を進めていきました。

参加した、岩崎みどりさん(南田)は、「どこういう風に料理をアレンジするのか興味を持ち参加した。家庭でもできるような料理だったので挑戦してみたい」と満足した様子で話しました。また、シェフの有田大輔さんは、「店であべどりを使っ

ているので、その産地で料理をできることが嬉しい。鶏のマリネは簡単にできるのでぜひ作ってもらいたい」と笑顔で話しました。



調理のポイントを話す有田さん[Ⓔ]

納税は忘れず 納期限内に！

納税は憲法で定められている国民の義務です。

村では、納めていただいた貴重な税金を財源として、さまざまな行政サービスを提供しています。村税の納期限内の納付にご協力をお願いします。



納期限超過は 損をします！

納期限を過ぎると督促状が發送され、督促手数料を加算した納付が必要になります。また、納期限までに納めた人との公平性を図るため、法律で定められた割合に基づいた延滞金も加算される事になります。

村税は納期限内に納めましょう

督促しても 未納だと…

督促状を發した日から10日を経過した日までに完納しなければ、滞納処分の対象となります。

滞納処分とは、納税者が自主的に納付しない場合に、納税者の財産から強制的に徴収するための法的手続きです。給与や不動産などの財産の調

査および差し押さえを行い、場合によっては、家宅捜索により強制的に財産を差し押さえて公売する事もあります。

多くの皆さんは、厳しい経済状況の中でも、納期限内に納税しています。しかし、納める事ができる経済状況にも関わらず納めない人や、滞納額が累積し高額となっている滞納者も少なくありません。村では、このような納税者に対し、滞納処分を強化しています。

納付困難時は 早めの相談を

失業や家族の病気など、特別な事情により納期限までに税金を納める事が難しい時は、一人で悩まず放置せずに早めに相談してください。減免や納税の猶予などを受けられる場合もあります。

二戸地区合同公売会を開催

村では、財政基盤である税の公平性確保のため、収納率向上に向けた取り組みを進めています。その一環として差し押さえた不動産の公売を二戸地区合同で行います。

▲公売日程▼

①開催日

12月6日（金）

②会場

二戸市役所1階会議室

③スケジュール

- 受付
午前10時～
- 入札
午前10時30分～午前10時40分
- 開札
午前10時41分～

- 当日必要な物
- 公売保証金（現金）
- 身分を証明する書類（運転免許証、保険証など）
- 印鑑（個人の入札は認印、法人の入札は代表者

印、法人の入札は代表者

印）

- 代理人入札の場合は、委任状と代理人の認印
- 農地買受適格者証明書
- ※農地の入札者は、事前に農業委員会で取得する必要があります。

■公売財産

- 戸田11・203・24、山林、11247㎡、見積価額101000円、公売保証金不要
- 戸田11・203・33、保安林、29508㎡、見積価額265000円、公売保証金不要

- 二戸市堀野、山林
- 二戸市福田、畑
- 二戸市浄法寺、畑および山林、田など
- 軽米町上額、家屋・宅地

※詳しくは村ホームページをご覧ください。

■問い合わせ

税務会計課税務徴収班（☎42・2111内線233）

幼児教育・保育の無償化

九戸村の独自支援を紹介



【村老連体育祭でダンスを披露する伊保内保育園児】

10月1日から、幼児教育・保育の無償化が始まりました。村では、これまでも子育て世代の経済的な負担の軽減策を講じてきましたが、さらに安心して子育てできる環境整備と、若者の定住促進を図るため、国の無償化制度の対象とならない人に対して、村独自の軽減支援策を講じて、保育の無償化を実施します。村の独自支援を受けられるのは、九戸村民に限ります。

★無償化のポイント

1 0歳から就学前までのすべての期間で、保育料が無料になります。あわせて、3歳以降の副食費も村内の保育園を利用した場合には無料となります

● 10月1日以降、国の制度では3歳児〜就学前の副食費（おかず・おやつ代）は、保育料から切り離され実費徴収されることになりましたが、その費用について村内の保育園を利用する場合、全額支援します。

2 無償化に伴う保護者の手続きは原則として不要です

● 保育料については、村の制度による無償（0歳〜2歳児）と国の制度による無償（3歳児〜就学前）の期間に分かれますが、在園中の人は新たな手続きは必要ありません。

● 副食費については、原則保護者の負担はありません。広域入所で他市町村の保育所を利用している人については、副食費の金額が月額4500円を超えた場合のみ、その差額が保護者に請求されます。（園が定める副食費の額によつて変動）

● 行事費や教材費などは、これまで通り保護者の負担となります。

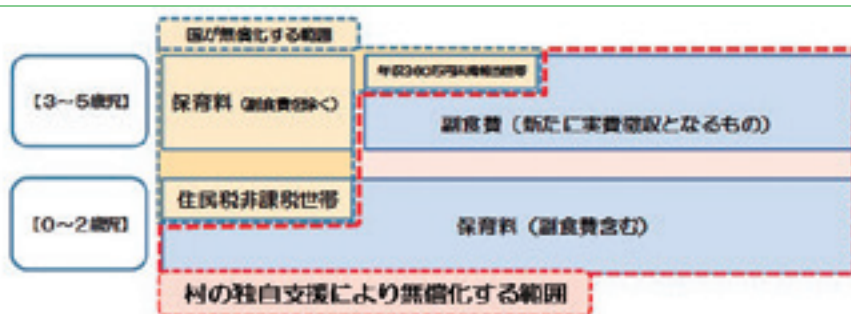
● 延長保育と一時保育料は無償化の対象となりません。

● 幼稚園の子どもが、「預かり保育」を利用する場合、認定手続きを行うことで、無償化の対象となります。申請方法については、住民生活課地域福祉班まで問い合わせてください。

★問い合わせ

住民生活課地域福祉班 ☎ 42・2111内線202

★無償化のイメージ図



11月は児童虐待防止強化月間

児童虐待相談は年々増加し、子どもの命が奪われる重大な事件も頻繁に発生しています。児童虐待問題は、親や家族だけの問題にするのではなく、地域全体で子どもと家族を見守ることが重要です。

■虐待って何？

児童虐待の形は主に①身体的虐待（殴る、蹴る、叩くなど）②性的虐待（性的行為を行う・見せるなど）③ネグレクト（食事を与えない、不潔なままにする、乳幼児を放置して外出するなど）④心理的虐待（言葉で脅かす、無視する、兄弟差別、面前で暴力を振るうなど）——に大別されます。

児童相談所への虐待相談は毎年増加の一途で、岩手県においては、平成29年度の1087件から平成30年度には1236件（速報値）

■児童虐待相談の現状

と約14%増加しています。

■しつけと虐待

子育てにおいて、しつけと称して叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長に悪影響を及ぼす可能性があるため、次のポイントを意識しながら、子どもと向き合いたしましょう。

- ①子育てに体罰や暴言を使わない
- ②子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない
- ③爆発寸前のイライラをクールダウン
- ④親自身がSOSを出す
- ⑤子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援

■SOSサインに注意

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。あなたの電話一本で救われる子どもがいます。次のサインに気づいたらすぐに相談の電話をしてください。

【子どもについて】

- ①日々子どもの泣き叫ぶ声や、保護者の怒鳴り声がある
- ②不自然な傷や打撲跡がある
- ③衣類や体がいつも汚れている
- ④落ち着きがなく乱暴である
- ⑤表情が乏しく活気がない
- ⑥夜遅くまで一人で家の外にいる

【保護者について】

- ①地域との交流が少なく孤立している
- ②小さい子どもを家においてたま外出している
- ③子育てに否定的・無関心である
- ④子育てに強い悩みを抱えている
- ⑤子どもの怪我について不

《令和元年度児童虐待防止月間ポスター》



自然な説明をする

■里親募集しています

岩手県では、自分の家庭で生活することが困難な子どもが約400人います。このような子どもを、温かい愛情と家庭的な雰囲気の中で養育する人が里親です。子どもの明るい未来のために、里親として子どもの養育にお手伝いしてくれる人を募集しています。

◆相談窓口 県福祉総合相談センター 児童女性部 ☎019・629・9608

【各種相談窓口】

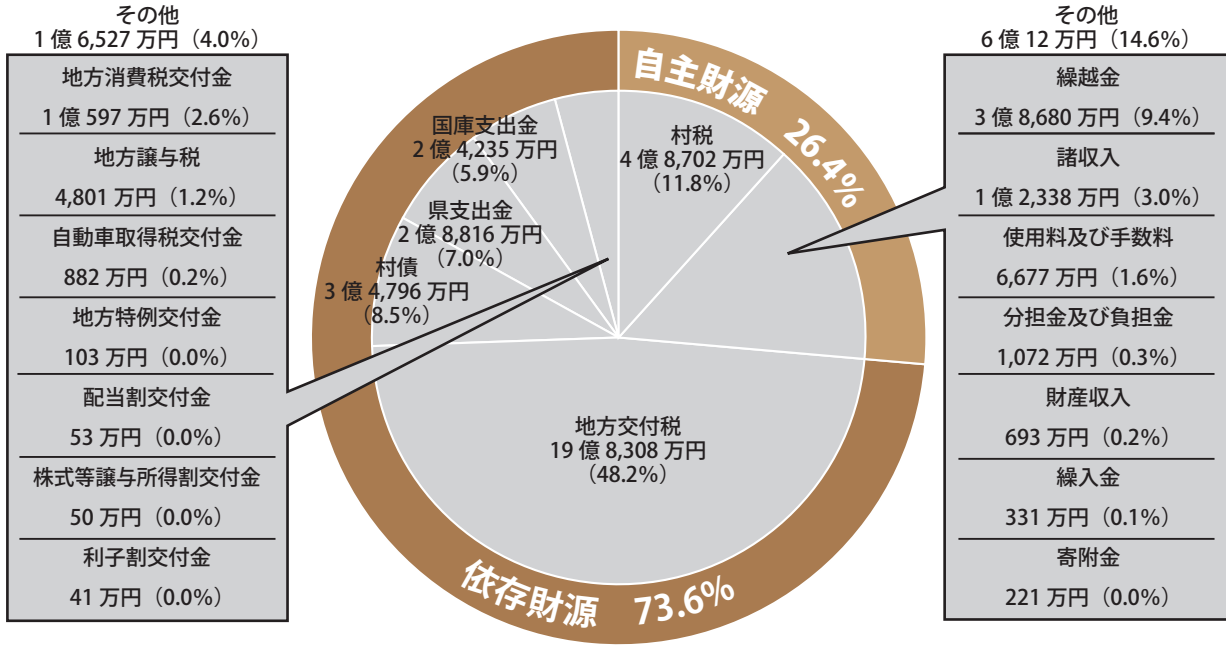
◆児童家庭相談窓口：村住民生活課 地域福祉班・村保健センター・村教育委員会 ☎42・2111

◆高齢者虐待相談窓口：役場 住民生活課 地域福祉班・地域包括支援センター ☎42・2111

◆振興局相談窓口：県北広域振興局 保健福祉環境部 二戸保健福祉環境センター ☎23・9202 内線228

◆児童相談所：県福祉総合相談センター（児童相談所 全国共通ダイヤル ☎189）

一般会計決算の内訳



歳入 41億1,396万円

村の家計簿

公表します

平成30年度の村の決算がまとまり、9月の村議会定例会で審査認定されました。決算は、1年間にどれくらいのお金が入り、どのように使われたかを明らかにしたものです。皆さんから負担していただいた税金は、村づくりにもどのように生かされたのか。村の「家計簿」ともいえる決算のあらましについて、一般会計を中心にお知らせします。

歳入 交付税が48%占める

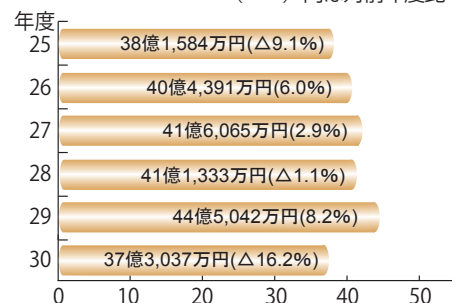
歳入（村に入ったお金）の総額は41億1396万円で、前年度より7億2325万円（15・0%）の減となりました。項目別では、地方交付税が19億8308万円。前年度より4・5%減となり歳入全体の48・2%を占め、自主財源を大きく上回っています。

村税や諸収入など村が独自に確保した自主財源は10億8714万円で、歳入全体の26・4%、前年度より7・2ポイント増加しました。一方、地方交付税や補助金、村債など依存財源は30億2682万円で歳入全体の73・6%となり、村民一人当たりで換算すると約52万4852円で、昨年より13万9828円減となりました。

次に多いのが村税の4億8702万円となり878万円（1・8%）の増。3番目が繰越金の3億8680万円で、前年度と比較すると1億1610万円（42・9%）の増となりました。

※平成31年3月末日現在の住民基本台帳人口57677人で計算しています。

◎ 一般会計歳出決算額の推移 ()内は対前年度比



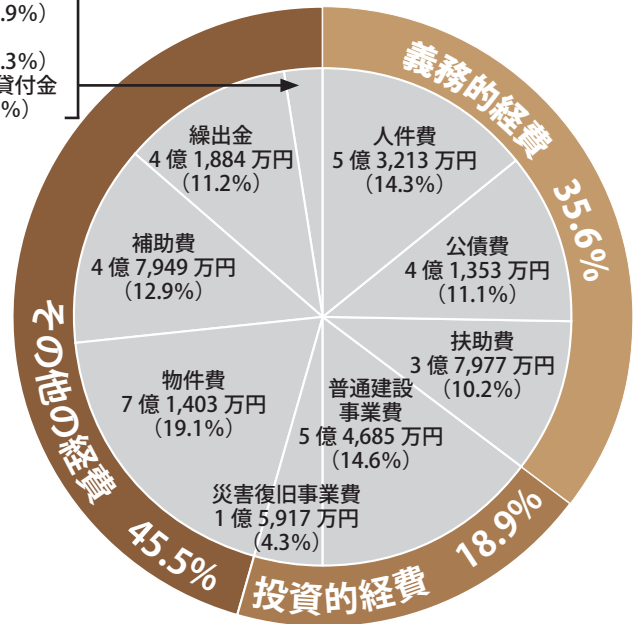
決算の用語

地方交付税▽全国の市町村のサービスが一定水準になるように、財政力に応じて国から配分されるお金
 国庫・県支出金▽事業に対する補助金などのように、使い道特定して国や県から支出されるお金
 村債▽村が計画的に国などから借りるお金
 繰入金▽積立金から取り崩したお金
 諸収入▽預金利子や雑収入など
 公債費▽村債の元金・利子の返済に充てるお金
 目的別経費▽歳出をその行政目的によって分類すること。総務費、民生費、農林水産業費など
 性質別経費▽歳出を経済的性質によって分類すること。人件費、物件費、扶助費など

平成30年度の主な事業（一般会計）

総務費	定期バス路線運行維持対策事業	1,999万円
	庁舎トイレ改修工事	421万円
民生費	あったか生活支援事業	438万円
	国民健康保険特別会計繰出金	6,000万円
	自立支援介護等給付費	1億3,418万円
	重度心身障害者医療費助成	1,262万円
	児童手当給付事業（延べ6,175人）	6,912万円
	福祉対策補助金	1,216万円
農林水産業費	ブローラー価格安定対策事業	577万円
	多面的機能直接支払交付金	3,080万円
	農業次世代人材投資事業	2,625万円
	いわて地域農業マスタープラン実践支援事業	705万円
商工費	九戸村情報発信事業	2,580万円
	ふれあい広場トイレ新築工事	950万円
土木費	除雪作業費	2,032万円
	道路新設改良事業	1億693万円
	村営住宅整備事業	7,998万円
消防費	常備消防費（二戸広域負担金など）	1億6,755万円
	非常備消防費（団員報酬、訓練費など）	2,746万円
	消防自動車購入費	1,213万円
教育費	体育センターアリーナ床改修工事	437万円
	スクールバス運行事業	2,266万円
	住みたくなる地域づくり活動支援事業	1,253万円
災害復旧費	学校給食施設運営費（材料費など）	8,116万円
	公共土木施設災害復旧費	7,147万円
公債費	農林水産業施設災害復旧費	9,304万円
	長期債元金償還金	3億8,812万円
	長期債利子償還金	2,541万円

積立金
7,185万円（1.9%）
維持補修費
1,123万円（0.3%）
投資・出資・貸付金
348万円（0.1%）



歳出 37億3,037万円

歳出 前年度比16%減

歳出（村が使ったお金）の総額は37億3,037万円で、前年度より7億2,005万円（16・2%）の減となりました。村民一人当たりで、64万6,848円が使われたこととなります。

性質別では物件費が7億1,403万円で歳出全体の19・1%を占め、前年度より2・7ポイントの減となりました。物件費は、村が業務を遂行する際に支出する消費的経費ですが、賃金（期限付臨時職員など）、需用費、備品購

入費、委託料などに使われました。

次に多いのが、防災行政無線システムの整備工事や、道路改良工事などの普通建設事業費が5億4,685万円で、前年度比17・8%の減となりました。続いて人件費が5億3,213万円で、前年度比4・6%減となっています。

義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の割合は歳出全体の35・6%で、前年度に比べ4・5ポイントの増となりました。

特別会計の決算状況

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	6億2,939万円	6億2,928万円	11万円
後期高齢者医療	5,921万円	5,919万円	2万円
農業集落排水事業	2,781万円	2,659万円	122万円
下水道事業	1億3,847万円	1億3,533万円	314万円
索道事業	1,938万円	1,937万円	1万円
戸田財産区	480万円	415万円	65万円
伊保内財産区	604万円	604万円	0万円
江刺家財産区	640万円	488万円	152万円
合計	8億9,150万円	8億8,483万円	667万円

水道事業会計の決算状況

1 収益的収入支出（経営成績）		
●収入	1億3,334万円	●純利益 612万円
●支出	1億2,506万円	
2 資本的収入支出（施設整備費および企業債償還金）		
●収入	1,428万円	●支出 8,582万円

※収入不足の7,154万円については、過年度分損益勘定留保資金307万円と当年度分損益勘定留保資金4,569万円および消費税資本的収支調整額278万円、減債積立金2,000万円で補てんしました。



折爪岳展望台からみんなで記念撮影

むらのわだい

— Kunohe's Topics —

雄 森林ウォーキング 大な折爪岳を散策

9月19日に折爪岳森林ウォーキング in 九戸が開かれ、村民12人とパワーアップ教室の25人が参加。雄大な折爪岳を散策しました。

弘法の広場ふもとの駐車場で準備体操をした参加者は、村山友会案内の下、やぶの中を歩き頂上を目指しました。ヤマブドウや生きたマムシなど、生息する動植物にも目を向けていました。頂上付近の山居湧水では、カフェこちゃやの岩渕綾子さん（南田）が参加者にドリンクを提供。折爪岳の湧水と、てんさい糖に漬けた柑橘類を使ったドリンクで疲れを癒していました。また、参加者に記念Tシャツも配られ、折爪岳をたっぷり満喫していました。



ドリンクが提供されました(写真左=岩渕さん)

生い茂った草木の間を歩く参加者

絶 円通寺でお寺寄席 妙な話芸に皆笑顔

9月21日、円通寺本堂でお寺寄席が開催され、およそ75人が本堂に詰め掛けました。

寄席では、落語家として活躍する桂鷹治さん^{たかじ}と二代桂小文治さんが落語を披露しました。鷹治さんは、寄席に行く夫婦をテーマにした小噺^{こぼなし}を1つ、小文治さんは久兵衛と大蛇のやり取りを描いた「田能久」^{たのきゆう}など2つを、面白おかしく表現しました。

2人による絶妙な話芸に、来場者は皆笑顔になっていました。



「田能久」を絶妙な語り口で表現する桂小文治さん



多くの観客の前で神楽を舞う江刺家神楽保存会メンバー

催 ふるさと創造館まつり しを全身で楽しむ

ふるさと創造館で9月22日に、第10回ふるさと創造館まつりが行われ、さまざまなジャンルの17演目がステージで披露されました。温かいそばや野田産の荒海ホタテなども販売され、来場者は目や耳、口など全身でイベントを楽しみました。

村内の保存会による神楽や獅子踊り、舞踊や歌などがステージ上で繰り広げられました。また、ゲストの佐野よりこさんによる民謡・歌謡ショーも会場をにぎわせました。

山 といのみランドを満喫 中に広がる遊園地

10月3日、といのみランドで伊保内保育園児がさまざまなアトラクションを楽しみました。

といのみランドは、伊保内の山中に広がる遊園地で、千葉利夫さん（伊保内上）が数年かけて整備したものです。園児は、サワガニやミズカマキリを捕まえたり、ターザンロープなどのアスレチックで遊んだり、楽しいひと時を過ごしました。

10月下旬ごろにはコキアが色付き、一面が真っ赤に染まります。



ロープで綱渡りをする園児



思い思いの色を塗った装飾を貼り付ける児童

車 戸田小でバス飾りつけ 内に装飾華やかに

9月26日、戸田小学校の全校児童43人は、かぼちゃ祭りを目前に村循環バスの飾り付けを行いました。

かぼちゃやおばけのイラストに、思い思いの色を塗ったものを、児童が窓ガラスや側面に貼り付けていきました。バスにカラフルな装飾が施され、車内は華やかになりました。

この行事は、岩手県北自動車さん協力の下行われ、本村初の試み。循環バスは9月27日～10月7日の期間、運行されました。

優 村長杯パークゴルフ大会 優勝杯かけ 成果発揮

10月14日、くのへパークゴルフ場で村長杯パークゴルフ大会が開かれました。本村や二戸市などから訪れた参加者は、優勝杯をかけて日ごろの練習の成果を発揮しました。

前日の台風で芝生が濡れている場所もあり、参加者はコースの攻略方法を考えながら、パットを打っていました。

優勝やホールインワン賞に輝いた参加者には、プレゼントが贈られました。



第1打目を思い切り打つ参加者



鎌で刈り取った稲を束ねていきます

手 江刺家小で稲刈り 作業の苦労を実感

9月26日、江刺家小学校の児童は小井田重雄さん所有の田んぼで、稲刈りとはせがけを体験しました。

5・6年生は稲を刈り取っていきました。自らの手で稲を刈り、手作業の苦労を身を持って実感していました。また、1・2年生も参加し、はせがけを手伝いました。

石川涼雅さん（6年）は、「鎌や機械の使い方を学んだ。脱穀では効率よくできるように頑張りたい」と話しました。

むらの文芸

第378回 くのへ俳句会

菅野 岑子

対岸の灯も川音も涼しかり
色あせし麦わら帽は父のもの
四方山に囲まれ住まふ星涼し
廃れたる馬喰宿や立葵

冬部 雪女

老いという淋しさもある天の川
発句を愛でもう三十年秋は実に
逆光に透けて一面芒原
鬼灯の口になつかしほる苦さ
農を継ぐ継がぬ話や秋深し

ポート乗り旅してみたい天の川
向い山斑模様の紅葉かな
秋茄子や枝もたわわに盛り返し
通草喰う口に広がるこの甘さ
終日の心も暗し秋の雨

田村 哇畔

八階は街の灯漁灯天の川
政実の落城跡や萩は実に
術後の目視界広がり天高し
父母の齢疾うに越したり栗の秋
丸々と肥ゆる稚児抱く秋日和

高嶋ふみ女

天の川津軽海峡越える夜に
赤い羽根つけて溢れる愛となり
敬老会喜寿祝いとや夫の席

渡 赤藤

十月の月命日や雲速く
秋令和日本列島荒れ狂う

館村 青村

深閑と更けゆく村や天の川
南下する駅伝ランナー秋麗
豊年や瑞穂の国の九戸村
夕映えや芒輝く捨て農地
沿道のまつり南瓜に目鼻かな

【九月席題詠より】

秋彼岸墓参懐かし友知人
栗拾い孫に昔の装備させ

(哇 畔)

縹雲空にも漁師いるらしく
秋彼岸無縁の墓にも詣でけり

(雪 女)

寄席などお寺や秋彼岸
まだ飲める小半酒や花苕荷

(青 村)

有害獣進入防除柵

設置費用一部補助



有害獣による農林畜産物などへの被害を防止するため、有害獣の侵入防止を目的に農家などが実施した侵入防除柵などの購入および設置費用の一部を予算の範囲内で補助します。

◆補助対象

九戸村に住所があり、かつ、農林畜産業を営む個人および農家団体が補助金の交付を申請した日から起算して、1年以内に購入した侵入防除柵など（電気柵、防護柵、防護網およびそれらの設置に必要な資材）

◆補助率

対象経費の2分の1以内の額（上限10万円）

◆提出書類

①九戸村有害獣侵入防除柵等設置費補助金交

付申請書

- ②事業施行位置図
- ③導入資材の領収書など（資材品名、規格、数量、単価および金額が記載されているもの）の写し
- ④村税に滞納がないことの証明
- ⑤事業施行前と施行後の写真
- ⑥その他九戸村長が求める書類

◆提出先・問い合わせ

農林建設課生産振興班（☎42・2111内線

253）

近所同士での見守り活動にご協力を

核家族や一人暮らしの増加、近所付き合いの希薄化などから、かつての地域社会だったら防げたかもしれない次のようなトラブルが増えています。

【トラブルの例】

孤立死（孤独死）、虐待の増加、災害時に対応できない、悪質商法の被害にあう、徘徊（徘徊）（認知症）など

地域の皆さんに協力をお願いしたい「見守り活動」とは、生活の中で接する高齢の人をさりげなく見守り、異変などに気づいたら専門家につなげる活動です。

◆異変のサインとは

郵便物や新聞がたまっている、洗濯物が何日も放置されている、夜になっても明かりがつかない(つ

けっぱなし)、訪問しても顔を出してくれない、季節に合わない服装や汚れた服を着ている、ものを盗まれたと言う、見慣れない人や車が頻繁に家を訪問している、家の中から怒鳴り声がよく聞こえる、不自然なあざがある、一人で外で弁当を食べている など

◆早期の「つなぎ」が早期の対応に

もし何らかの異変に気づいたら、村地域包括支援センター（☎42・2111内線129）に連絡していただくことで、早期に対応することができま

す。プライバシーは守られます。また、間違えただったことで責められることはありません。



異変に早めに気づくためにも、普段から近所同士、声を掛け合うことを心掛けてみましょう。

◆開催します「オレンジカフェふくふく」

●日時 11月20日（水）
午前10時～正午
●場所 フリースペース
まるふく

- 費用 100円
- 申し込み 不要
- 問い合わせ 地域包括支援センター（☎42・2111内線129）

★近所すけっ隊とは

○助け合い活動が定着し、困ったときに「すけでけろ（手伝って）」と声をあげやすい村

○子どもから高齢者まで、多世代が気軽に集まり、声を掛け合える通いの場がある村

○ごみ出しや除雪、買い物など身の回りの生活支援が充実している村

これらを目指して、助け合いをつなげ広げる活動に取り組む住民主体の話し合いの場のことです。

★戸田元村自治会をモデル地区にマップ作成

世帯地図を使って、地域の今あるつながりや支え合いを「見える化」する支え合いマップ作りの2回目を、9月20日に行いました。ご近所同士の見守りやつながりを線で結び、これから高齢化が増していく地域の課題と

解決策を話し合いました。

その中で、「今は何とかゴミを出せている世帯も、今後高齢化でゴミ捨てが大変になることが予想される。集積所の増設や、隣近所でのゴミ出し支援の検討が必要」などの課題がまとめられました。今後に繋がる大変充実したマップ作りでした。

★シルバー人材センターについての勉強会

9月17日のご近所すけっ隊会議では、今後生活支援の有償ボランティアについて検討するにあたり、村内の社会資源としてシルバー人材センターのサービス内容についての勉強会を行いました。困り事アンケートのニーズ内容と照らし合わせ、シルバー人材センターでできる事、対応が難しい事について協議をしました。



見事1位に輝いた伊保内1区

340号線を南進。たすきを繋ぎながら、旧宇堂小学校をゴール地点とする20・9キロメートルを走

9月29日に村民体育大会 駅伝競技が、国道340号

線を舞台に行われました。

選手は丸木橋をスター

たすきに誓う不屈の精神

りました。たすきを次の走者に無事届けるため、沿道の声援を背に不屈の精神で完走を目指しました。

順位は次の通りです。

(オープン)の部は参考記録)

■村民体育大会

①伊保内第1区 ②戸田第2区 ③江刺家

■オープンの部

▽長興児 Jr (1時間28分20秒)

▽戸田走遊会 (1時間37分48秒)

▽山戸走友会 (1時間39分55秒)



白熱した試合が展開されました

10月6日、村体育センターで第49回村家庭婦人バレーボール大会が開かれました。村内各地区から33歳未満の部、33歳以上の部ともに4

均整のとれたチームワークを見せ、試合に臨みました。白熱した試合展開が繰り広げられました。順位は次の通りです。

バレーボールで親睦深め

チームがエントリー。バレーボールで親睦を深めました。

選手は、家事や子育ての合間を使って練習に励みま

した。それぞれのチームが

【未満の部】①戸田レモンズ

②江刺家トマトクラブ③伊保内1区

【以上の部】①戸田レモンズ

②長興寺③伊保内1区

新成人が児童書32冊寄贈

今年度成人を迎えた新成人45人の皆さんから、記念として本を寄贈いただきました。

図書室で活用させていただきます。ぜひ、図書室に足を運び、手に取って読んでみてください。

村内の子どもたちが本に親しみを持ち、想像力を膨らませてほしいという願いを込め厳選された、児童向けの図書32冊です。

村では公民館



新成人45人から児童向けの本32冊を寄贈いただきました

生涯学習アカデミー・女性教室 合同講演会 相撲起源と甚句誕生探る

生涯学習アカデミーと女性教室では、合同講演会として「相撲起源と甚句誕生探る」を開催します。

入場無料で、どなたでも参加できます。

期 日 令和元年12月10日(火)

時 間 午後1時30分～午後3時

場 所 HOZ ホール

講 師 南部相撲甚句会長 高橋多美雄氏 ほか

演 目 相撲起源、歴代名力士・名勝負、甚句誕生、甚句教室・交流会

◆申込期限 12月3日(火)

◆申し込み・問い合わせ

教育委員会生涯学習班 (☎42-2111 内線305・担当:野田)

九 戸 中 学 校

生徒会役員 10 人決まる

10月16日に、九戸中学校の生徒会役員選挙があり、写真のとおり10人の役員が選ばれました。17日に行われた認証式の中で、校長先生からは、自治の大切さ・民主主義に則り選ばれたリーダーであることの話がありました。また、立会演説会の中では、全校アンケートを取り生徒たちの困っている事や疑問に思っている事を拾い出すという公約も出されました。このように



選挙で選ばれた新生徒会役員 10 人

て、一人一人が大切にされた活動を行いながら、また新たな学校の歴史を創っていきます。これからの本校の活躍をご期待ください。
(副校長 山崎弘貴)

Books

❖ 今月のおすすめ図書
(令和元年度新成人者寄贈図書より)

むこう岸

安田 夏菜 著／講談社



有名進学校の授業についていけず、公立中学校に転校してきた少年。父を交通事故で亡くし、母と妹と三人、生活保護を受けて暮らす少女。貧しさゆえに機会を奪われることの不条理。少女と少年はいかにして「貧困」に立ち向かうのか。

麦本三步の好きなもの

住野 よる 著／幻冬舎

何でもない時間が三步は好きなのだ。朝きちんと準備ができて、問題なく仕事に行ける状態になってからできた、余りの時間が自分へのご褒美のような気がした。働き始めてから初めて知ったものの一つだ。
(本文より)



ねずみくんのおくりもの

あべ やすつぐ 原作／教育画劇



君は、神様が僕にくれた贈り物。主人公のねずみ君に思いを託し、難病の男性が大切な人に贈った童話。誰かを思う強い気持ち、温かい気持ちが伝わります。

おともだちたべちゃった

ハイディ・マッキノン 作／潮出版社



おいら、友達食べちゃった。いいやつだったのに、もういない。もう、お友達できなかつたらどうしよう？楽しくて、ちょっとだけ怖い、愉快なモンスターのお話。

○開館時間／平日9時～19時・土日祝9時～17時
○休館日／年末年始

伊 保 内 高 校

創立70周年記念式典・講演会

副校長 大内 圭一

10月5日、九戸村長様をはじめ多数のご臨席の下、記念式典と講演会が行われました。実行委員の皆さんのおかげで無事に終えることができました。改めて感謝を申し上げます。

賞として、江刺家神楽保存会に感謝状と記念品が贈呈されました。

式典では、60周年以降本校の発展に尽力いただいた歴代校長や歴代PTA会長に感謝状と記念品が贈呈されました。また、特別功勞

講演会の冒頭には、同窓生の橋本卓也さんと風張蓮さんからのビデオレターを上映。その後、榎本伸悦さんから、「世界から見た九戸村」と題して講演がありました。海外での活動から九戸村の良さや先進的取り組みが全国で評価されている

村在住の人が紹介され、生徒は大いに勇気づけられました。そして、同窓生のお話ということで、説得力を持って生徒の心に訴える内容だったと思います。高校生活のみならず、社会へ出ても伊高生の誇りを持ち歩んでいくことと思います。



榎本さん(左)に花束を贈呈

積極的に受けましょう！各種予防接種

本年度も残すところあと5カ月となりました。予防接種の種類によつては、補助に期限があります。冬休みなどを利用し、体調を整え、計画的に予防接種を受けましょう。

【子どもの予防接種】

- ◆対象のお子さんには、接種できる時期に予防接種を郵送しています。
- 3歳～ 日本脳炎Ⅰ期初回(2回)
- 4歳～ 日本脳炎Ⅰ期追加(1回)
- 年長の間 麻しん風しんⅡ期
- 小学4年生 日本脳炎Ⅱ期
- 小学6年生 二種混合



※0～2歳の予防接種は、種類と数が多いです。受け忘れの心配がある場合には、母子手帳を持って保健センターやかかりつけの小児科に相談ください。

◆任意の予防接種の一部助成も行っています。

今年度より、ロタウイルスワクチンとおたふく風邪ワクチンを接種した際にかかった費用を、半額程度助成しています。任意だから接種しなくても良いという意味で

はありません。重症化予防のためにも、接種を勧められています。

ワクチンの種類	助成対象者
ロタテック	生後6週～32週未満
ロタリックス	生後6週～24週未満
おたふく風邪ワクチン	小学校就学前の幼児

【高齢者の成人用肺炎球菌予防接種】

今年度65、70、75、80、85、90、95、100歳を迎える人が対象。

※生涯に一度だけの補助なので、接種し忘れないように注意してください。

【受けようインフルエンザ予防接種】

村では、生後6カ月児から高校3年生相当の人と、65歳以上の人を対象に、予防接種費用2500円分の助成を行っています。本年度の期限は令和2年2月29日です。助成対象の人には予防接種を配布していますので、積極的に接種しましょう。

(保健師 久保 和)

特定保健指導を受けましょう

◆特定保健指導とは

特定健診でメタボリックシンドロームのリスクが現れはじめた、または高くなってきたと判断された人に、生活習慣を改善してもらうためのプログラムです。保健師や管理栄養士などの専門家から支援が受けられます。



◆特定保健指導の受け方

① 特定保健指導の案内が届く対象になった人へ通知を送ります。内容を確認しましょう。

② 予約する

電話などで特定保健指導を申し込みます。

③ 特定保健指導を受ける

保健師や管理栄養士との面接で、生活習慣の改善計画と目標を立てます。

④ 成果の評価をする

6カ月後に、健康状態や生活習慣を確認します。

◆Q&A

Q 健康には自信があります。受けなくても大丈夫でしょうか。

A 今は元気でも、体は毎日少しずつ変化しています。ちょっとした変化に気付ければ、少しの努力で改善が期待できます。早めの対処が肝心です。



Q 忙しくて受ける時間がありません。

A 病気になってしまったら、もっと時間とお金がかかります。早く異常に気付いたり、悪い生活習慣を改善したりする方がお得です。

生活習慣病の予防ができれば、あなたの健康を守り、医療費や通院にかかる時間を節約できます。特定保健指導でよい生活習慣を身に付け、毎日の健康づくりに役立ててください。

(国保担当 鳥谷部 真利子)

年金記録や見込額は「ねんきんネット」で

「ねんきんネット」とは、パソコンやスマートフォンから自分の年金情報を手軽に確認できるサービスです。

自分の年金加入履歴の確認や将来の年金見込額の試算ができるほか、日本年金機構から送付される通知書を画面上から確認できます。また、無くしてしまった社会保険料（国民年金保険料）控除証明書

や公的年金などの源泉徴収票などを再交付申請する事もできます。再交付した通知書などは年金機構に登録された住所に郵送されます。

「ねんきんネット」の利用登録は日本年金機構のホームページまたは、下のQRコードからお願いします。



未来へと命を繋ぐ 189

いちはやく

【児童虐待防止対策の推進】

◆18歳未満の児童を監護、養育する立場の人が次のことを行うと、児童虐待になります。

- 身体的虐待
- 性的虐待
- 直接的暴力を与える行為
- 性的行為をする、させる行為
- 心理的虐待
- 無視、面前でDVなどの行為
- ネグレクト
- 監護などを著しく怠る行為

◆昨年、岩手県警察で児童相談所に通告した児童はのべ611人でした。

◆近所にこんな様子の子どもや家庭はありませんか。

- 子どもの様子
- 不自然な傷が多い、季節にそぐわない服装、家に帰りがらないなど

● 家庭の様子

子どもの泣き叫ぶ声や大人の怒鳴り声が聞こえる、室内やベランダにゴミが散乱して異臭がするなど

◆子どもたちを守るため、虐待が疑われる場合は迷わず連絡してください。

消防署たより

問 二戸消防署九戸分署 ☎ 42・3119

暖房器具を安全に使用しましょう

◆2019年度 全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

11月9日から11月15日まで、全国一斉に秋季火災予防運動が実施されます。期間中は第4分団管轄の一般家庭防火指導を行いますので、協力をお願いします。

また、朝夕の気温がぐっと下がり、ストーブなど暖房器具を使う機会が多くなってきます。

もう一度、暖房器具の点検や清掃を行い、安全に使用しましょう。

村内の火災・救急（9月分）

区分	件数	1月から累計	前年比
火災	1件	3件	-1件
救急	21件	211件	-16件

村内の交通事故（9月分）

区分	件数	1月からの累計	前年比
人身事故	0件	1件	-2件
物損事故	6件	54件	-3件
負傷者	0人	1人	-2人
死亡者	0人	0人	±0人
飲酒運転者	0人	0人	±0人

◎村の交通死亡事故ゼロ日数……507日
(9月30日現在)

A3 通報は警察に、通告は児童相談所に「連絡」することです。

Q3 「通報」や「通告」と聞くと敷居が高く感じます。

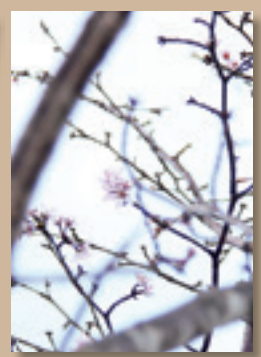
A2 故意の嘘でない限り、処罰はされません。かえって自信がないと見過ごせば、重大な結果を生じるおそれがあります。

Q2 間違っていたら迷惑になると不安です。

A1 連絡した人の秘密は厳守します。また、匿名での通報も可能です。

Q1 通報したことを相手に知られないか、心配です。

◆Q&A



村ビーチボール大会 参加チームを募集中

村体育センターでは、第22回九戸村ビーチボール大会の参加チームを募集中です。

■日時 12月1日(日)

受付：午前8時30分～

開会式：午前9時～

■場所 村体育センター

■参加条件 ①中学生以上②監督1人、選手5人以内③男子の部・女子の部とも、中学生以上で編成。(51歳以上は、男女混交でも可)

■費用 1チーム1,000円(傷害保険料含む)※当日、受付時に納入。

■申込期限 11月20日(水)

■問い合わせ 村体育センター(☎42-2177)

県民の森行事 木工教室開催

県民の森で木工教室を開催します。今回は、容量たくさんのおしゃれなごみ箱を作ります。

■日時 11月10日(日)

午前9時～午後3時30分

■場所 県民の森・木材工芸センター

■費用 3,500円(着色料別途1,000円)

■定員 10人(要予約)

■持ち物 昼食、飲み物、ゴム手袋(着色する場合)など

■服装 作業しやすい服装

■申し込み・問い合わせ

森林ふれあい学習館フォレストi(☎78-2092)

成年後見人養成講座 受講者を募集します

認知症などにより、判断能力が十分ではない人の財産管理や契約などを担う、成年後見人を養成するため、受講者を募集します。

■日時 令和元年12月19日(木)から令和2年2月20日(木)までの全8日間

■場所 軽米町役場

■内容 成年後見人として活動するための基礎および実務講座

■対象 二戸地域に居住する年齢25歳以上の人

■費用 無料

■申込方法 電話でお知らせください。後日申込書を送付します。

■申込期限 11月15日(金)

■申し込み・問い合わせ

NPO法人カシオペア権利擁護支援センター(☎43-3042)または役場住民生活課(☎42-2111)

休日当番医(9:00～17:00)

月	日	医療機関	電話
11	3	ふくもりたこどもクリニック	43-3137
	4	二戸クリニック	25-5770
	10	すがわら消化器内科	23-2879
	17	金田一診療所	27-2205
	23	ほそかわ小児科クリニック	26-8100
	24	小野寺内科医院	33-2505

休日当番歯科医(9:00～12:00)

月	日	医療機関	電話
11	3	岩淵歯科医院	32-2238
	4	森川歯科医院	23-6361
	10	ますだ歯科クリニック	26-8282
	17	菅原歯科医院	27-3301
	23	沢藤歯科医院	25-4002
	24	國香歯科医院(石切所)	23-2764

ごみ収集日 11月

収集区域	瀬内内/宇堂口/泥の木/平内/妻の神戸田上・下/館の下山根/荒谷/ニツ家	鹿島/伊保内上・下川向/南田	小倉/長興寺上・下大向/五枚橋/荒田雪屋/田代/柿の木江刺家上・下/道地丸木橋/山屋/細屋
燃えるごみ	毎週水曜日	毎週木曜日	毎週金曜日
ビン・金物	11月5日(火)	11月11日(月)	11月18日(日)
空き缶	11月19日(火)	11月25日(月)	11月26日(火)
粗大ごみ		11月12日(火)	
紙・プラ類	11月14日(木)	11月20日(水)	11月28日(金)

※指定日に、指定の袋で出しましょう。

☎住民生活課保健衛生班☎42-2111 内線123

スマートフォンの 基本操作を学ぼう

【高齢者活躍人材確保育成事業】

県シルバー人材センター連合会では、スマートフォン講習会を開催します。

■日時 11月21日(木) 午前9時30分～午後4時30分

■場所 久慈グランドホテル

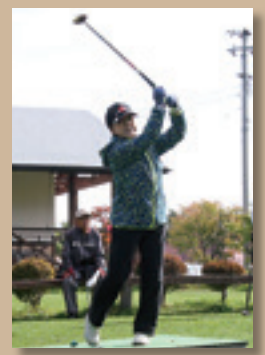
■内容 スマートフォンの基本操作、便利なアプリ紹介など

■対象 60歳以上の非会員

■費用 無料

■問い合わせ

(公社)岩手県シルバー人材センター連合会(☎019-621-8671)



親子県議会教室 12月26日開催

岩手県議会では、「冬休み！親子県議会教室」を開催します。

■日時 12月26日(木)
午後1時～午後3時30分
※受付は、午後0時15分から。

■場所 岩手県議会議事堂
■内容 議事堂探検、県議会クイズ、議員とのふれあいトークなど
■対象 県内の小学校・義務教育学校に通う5・6年生と保護者
■定員 20組40人程度
■応募方法 親子の氏名(ふりがな)、子どもの学校名・学年、電話番号を記載し、メール(gikai@pref.iwate.jp)で応募。

■募集期間 11月15日(金)～11月29日(金)

■問い合わせ
岩手県議会事務局(☎019-629-6022)

財産区管理委員選挙 11月24日㊤投票日

戸田財産区、伊保内財産区および江刺家財産区にはそれぞれ管理会が置かれ、財産区管理委員7人で構成されています。同委員の任期満了による選挙が11月24日に行われます。

■立候補届出書類の事前審査
【日時】11月11日(月)
午後1時30分
【場所】村役場第2会議室
■立候補届出の受付
【日時】11月19日(火)
午前8時30分～午後5時
【場所】村役場第2会議室
■問い合わせ 村選挙管理委員会事務局(☎42-2111内線181)

カシオペア連邦議会 設立25周年講演会

カシオペア連邦議会議員協議会(二戸市・一戸町・軽米町・九戸村の議会議員で構成)では、設立25周年記念事業として講演会を開催します。

お気軽にご来場ください。
■日時 11月16日(土)
午後2時～午後3時30分
午後1時15分開場
■場所 二戸市民文化会館中ホール
■内容 高橋克彦さん(小説家)と村松文代さん(アナウンサー)による対談
■演題 北の炎^{ほむら}
■入場料 無料(定員400人)
■問い合わせ
村議会事務局(☎42-2111内線181)

人のうごき

(令和元年10月1日現在)

●人口	5,720人	(-12)
男	2,741人	(-6)
女	2,979人	(-6)
●世帯数	2,174世帯	(-3)

(カッコ内は前月比)

転入	6人	(77人)
転出	9人	(99人)
出生	4人	(20人)
死亡	13人	(80人)

(カッコ内は1月からの累計)

相談しませんか 職場のトラブル

県労働委員会委員が、職場のトラブルの相談に応じます。

■日時 11月10日(日)
午後1時～午後4時
■場所 久慈地区合同庁舎
■内容 労使間の労働問題全般
■予約・問い合わせ
県労働委員会事務局(☎0120-610-797)

編集後記

◆先月、「秋なのに桜が咲いている」との情報を聞き現場に行くと、一つの木だけ咲いていました。◆この桜は、春だと思って咲いたら、周りの桜が咲いていなくて不思議に思ったでしょうね。(前川)



よろめきながらも何とかゴールまでたどり着けました（一歳児一升もち背負い歩き大会）

戸田かぼちゃ祭り

平成時代と共に歩む

10月6日、戸田小学校で第30回戸田かぼちゃ祭りが開かれました。さまざまなイベントやゲームなどの催しが行われ、村内外から多くの人が来場しました。

イベントの一歳児一升もち背負い歩き大会では、幼児がもちを背負いゴール目指して歩きました。およそ2キログラムのリュックサックの重さに泣き出してしまう子どもや、

重さを物ともせず笑顔で歩く子どもなどいて、参観していた来場者は「頑張つて」「あと少し」と応援していました。



このかぼちゃ何キロかな？

【かぼちゃ祭り上位入賞者】(敬称略)

	入賞者	記録
重量の部	①皆川 幸雄	91.5 靱
	②宮 一男	87.0 靱
	③関端 寅夫	84.5 靱
歴代重量	①滝本 フミ	245 靱
景観賞(団体)	①戸田上1・2班	
	②戸田上3班	
	③戸田下2班	
景観賞(個人)	①月花 三男	
	②斉藤 喜代志	

平成元年から始まった戸田かぼちゃ祭り。平成時代と共に歩んできた祭りは、惜しまれつつ今回をもって一区切りとなりました。

ゲームでは、かぼちゃボーリングが開催されました。大人の部と子どもの部が行われ、真つ直ぐ転がらないかぼちゃに悪戦苦闘。ストライクをとる参加者は現れませんでした。

来場した桂川想士君（伊保内上）は「かぼちゃボーリングが楽しかった。1位をとることができて良かった」と元氣よく話しました。

感謝を伝えるボードも国道沿いに展示



ストライク目指して重いかぼちゃを投げる（かぼちゃボーリング）

